

2024年度 自己点検評価表

4段階評価 (4…よくできている 3…ほぼできている 2…あまりできていない 1…できていない)

I 教育、保育の理念・計画・評価	教員平均
・園の教育・保育方針、教育目標(育てたい子どもの姿)を理解している	3.3
・園の目指す子どもの姿を具体的にイメージできる	3.3
・園の教育・保育方針、目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている	3.2
・クラス担任間で話し合って指導計画を立てている	3.4
・各年齢の発達段階に合わせた指導計画は、一人ひとりの発達に留意している	3.5
・園児の自発的活動を引き出す遊具や用具、材料などを適切に準備し、配置している	3.1
・落ち着いた雰囲気の中で、安定して遊び込める環境になっている	3.3
・その日にあった出来事や、気になる園児の様子等を他の職員と共有している	3.7
・日々の保育の記録や写真を取り、反省や検討をして次の指導計画に生かしている	3.3

II 園児の理解・保育の内容	教員平均
・一人ひとりの園児をよく観察するよう心がけている	3.5
・自分の思い込みや決めつけで子どもを見ていない	3.3
・園児一人ひとりの違いを、一定の基準や子ども同士の比較から優劣として捉えず、その子らしさと捉えている	3.5
・活動の結果や成果に目を向けるのではなく、一人ひとりの取り組み方に目を向けている	3.5
・自身が率先して身体を動かし、園児が楽しさを体験出来るよう働きかけている	3.2
・園児と共に活動し、また共感し、満足感や心の安定を与えている	3.4
・園児と同じ目線に立って物事を見つめ、園児の思いに寄り添おうとしている	3.5
・丁寧な言葉遣いや思いやりのある態度など、園児のモデルとなるよう心がけている	3.3
・園児が分かり易い温かな言葉遣いで接している	3.4
・指示、禁止、命令の言葉を不用意に使わないよう努めている	3.4
・「○○しないと○○できないよ」等の言葉かけをしていない	3.5
・園児に「できない」「やって」などと言われた時、その都度気持ちを受け止め一人ひとりの発達に応じて要求を満たす援助をしている	3.4
・思い通りにならず、怒ったり泣いたりする子どもに対して、丁寧に話したり気持ちを切り替える時間をゆったりととっている	3.4
・園児が自発的に活動できるような言葉かけや働きかけ、環境設定に努めている	3.1
・登園時の視診を徹底し、常に園児の体調面に配慮している	3.5
・子ども一人ひとりの思いを受け止め、その思いをできるだけ実現しようと努力している	3.5
・安全点検(園内・保育室・遊具・ヒヤリハット)を実施し、結果や改善点を職員間で共有している	3.3
・万が一事故や怪我が発生した場合、園長に速やかに報告し、保護者に連絡し、医師に診てもらうなど適切な処置を取っている	3.5

III 保育者の資質・園の組織	教員平均
・園児が考え、感じていることがある程度予測出来る	3.2
・朝や帰りの挨拶は、明るく親しみを込めてしている	3.6
・保育雑誌、書籍、ニュース等に注目し、情報を収集している	2.7
・収集した情報を保育に取り入れようとしている	2.9
・締め切りのある仕事や提出物は、締切日を守っている	3.3
・シフトや掃除の時間などでなく、子どもを最優先にしている	3.4
・職務上知り得た情報は、守秘義務を果たし外部に漏らすことはない	3.7
・自らの健康にも配慮し、爪が伸びていないか等、保育をする上での安全性に気をつけている	3.5
・教材・教具の管理、点検に気を配っている	3.2
・クラスに関係なく、その場にいた保育者が適切な言葉かけや対応をしている	3.4
・クラス内はもちろん、園内外の清掃や整理整頓を実行している	3.2
・教職員全員でひとつのチームであることを意識している	3.3
・教職員間で「ほうれんそう(報告・連絡・相談)」ができている	3.0
・雑用でも手を抜かず、周囲の人間の仕事の状況も把握している	3.4
・園長・副園長・主幹・周囲の職員に自分の考えを話したり、悩みを相談できる	3.0

IV 保護者とのかわり	教員平均
・保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている	3.5
・個々の子どもの伸びているところを伝えている	3.3
・園のすべての保護者に対し、親しみを込めた挨拶や会話を心がけている	3.6
・ルクミーのおたよりや連絡帳、写真などを工夫して、園児の様子を知らせている	3.4
・事故や問題が起きた場合の保護者への説明や対応が、迅速かつ的確である	3.3
・子どものエピソードを、具体的に伝えている	3.2

V 研修・研究・資質向上	教員平均
・研修会には自己課題を持って進んで参加している	2.8
・研修などで得た情報を日々の保育に取り入れている	2.8
・自分の保育のあり方について振り返り、自己解決に努めるとともに、悩んだ時は他の保育者や園長などに相談する	2.9
・子どもの育ちの変化など今日の幼児教育・保育の課題に目を向け、学ぼうとしている	2.9
・研修に参加し、保育者として専門知識や技能を身に付けようと努力している	3.1
・同僚や保護者と積極的に交わる中から、多くを学ぼうと努めている	3.2

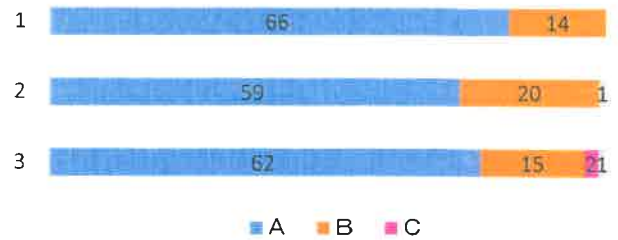
◇2024年度保護者アンケート結果◇

回答数 80/81

I. 保育について

1. 園児が自分のやりたい遊びを、遊び込める保育を行なっている。
2. 園児の意欲や能力が伸びる保育をしている。
3. いろいろな体験のできる機会がたくさん用意されている。

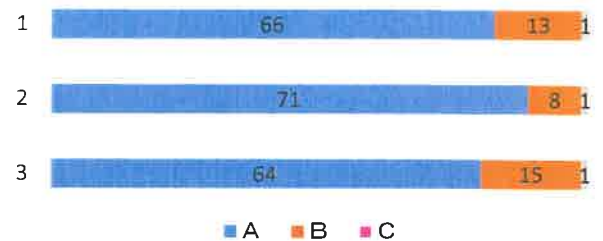
I. 保育について



II. 園児について

1. お子さんは幼稚園で安心して過ごしている。
2. 戸外でのびのびと元気に遊ぶ保育をしている。
3. お子さんは自分の好きなことを楽しめている。

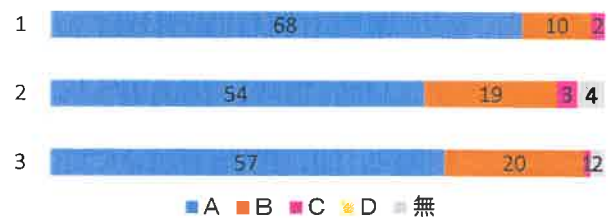
II. 園児について



III. 教職員について

1. 明るく園児に接している。
2. どの園児にも公平に声をかけ、個々の園児の行動に十分目配りしている。
3. 一人ひとりの成長に合わせた関わり方をしている。

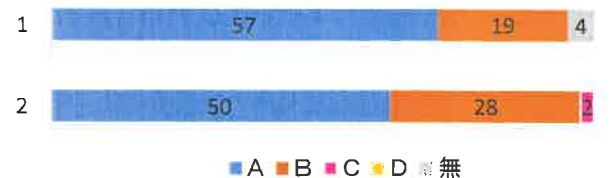
III. 教職員について



IV. 安全管理について

1. 安全・安心して園児が遊べる環境であるよう点検整備が出来ている。
2. 手洗い・うがい・歯磨きなど衛生にかかわる習慣が身に付く指導をしている。

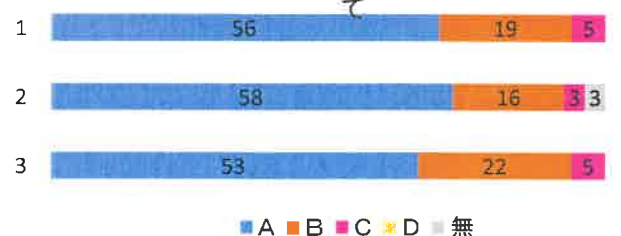
IV. 安全管理について



V. 保護者とのコミュニケーションについて

1. 教職員は園児の様子・行事予定・その他適宜情報を伝えている。
2. 教職員は家庭への連絡を行ない、意思の疎通を図っている。
3. 相談をしたり、ご意見ご要望を伝えやすい体制がとれている。

V. 保護者とのコミュニケーションについて



(A よくできている B できている C あまりできていない D できていない)